

水戸市出退勤管理システム導入業務委託

プロポーザルに関する質問への回答

○ 実施要領に関する質問項目

N o	質問内容	回答
1	実施要領 （５）契約の上限額 システム構築に係る費用（イニシャルコスト）及び打刻機の購入・設置に関する費用上限 4,390,000 円とあるが、オンプレミス方式を選択した場合、サーバ機器に関するハードウェア費用は費用上限に含まない認識でよいのか。または、サーバ機器に関する費用を５年間の賃貸借料とし、ランニングコストに含んでよいのか。	オンプレミス方式の場合、システム構築に係る費用及び打刻機の購入・設置に関する費用上限 4,390,000 円にサーバ機器に関するハードウェア費用も含まれます。 サーバ機器に関する費用を、ランニングコストに含むことは可能ですが、ひと月当たりのランニングコストの費用上限は 242,000 円となります。 なお、令和 8 年度以降の委託については、仕様書に記載しているとおり、予算の成立が条件となります。

○ 仕様書に関する質問項目

N o	質問内容	回答
1	3 委託期間 「※ ただし、令和 8 年 1 月 1 日から令和 8 年 1 月 31 日までを試用期間とし、本運用と同等の機能を有するテスト環境を利用できること。」とあるが、自由に操作を試す環境ではなく、並行で入力した既存の方法での実績と同じ結果になることを確認することを目的として実績通りに入力出来る環境という認識で問題ないか。	テスト環境については本番環境と同等の機能を実際に各所属において利用する本番環境開始前の移行期間として想定しております。水戸市では勤怠管理に係るシステムを現状導入していないため、出退勤時間等の実績同士の比較は想定しておりませんが、打刻情報の確認の他、時間外勤務及び休暇承認等、本番環境で開始する処理の事前確認を見込んでいます。 ※ 本番環境と同程度の環境の運用を想定しているため、テスト環境時に処理された職員の勤怠管理に係る情報については削除不要です。

2	8 システム構築（ウ） ウ 現在稼働している・・・設定変更が生じさせないよう配慮した設計とすること。既存システム等に設定変更が必要となった場合、原則、受託者の負担で既存システム等の設定変更を行うこと。とあるが、既存システムの設定情報を開示してもらえとの認識で宜しいか。	現行システムの設定変更は、現行システムの保守ベンダーが実施することを想定しており、必要な費用負担を受注した事業者が行うことを想定しています。 なお、設定変更の検討に必要な情報については、開示可能な範囲で開示するものとします。
3	9 システム運用・サポート（10） 年度切替業務時の作業について、システムへ適用することと記載があるが、適用作業は水戸市側の作業となるが、問題はないか。	記載意図としては、年度切替業務時の負担軽減であるため、新年度の人事状況を基にした所属や承認者などの設定がシステム上の一括処理で簡易に行える等の環境であれば問題はありません。
4	システム機能要件 2 勤務実績の登録・修正 ウ 名称および計算方法を自由に設定できる、とは具体的にはどのような設定を想定しているか。	一例としては、勤務時間のほかに ①8:30～17:15 以外の勤務時間 ②22 時以降の勤務時間 ③土日の勤務時間 等を設定したうえで ①時間外の在庁時間 ②深夜帯の在庁時間 ③週休日の勤務時間 等の名称を振り分け、月単位で職員毎に個別で集計をすることを想定しております。
5	IC カードリーダー LAN および電源の工事等は含まないという認識でよいか。	必要となる LAN 及び電源の工事については、本調達に含みません。市が指定する場所への設置をお願いします。

○ 機能要件確認書に係る質問項目

N o	質問内容	回答
1	機能要件確認書 N o 8 4 ・水戸市側でレイアウトの変更が可能だが、会社側が対応する場合は別途料金が必要となるがよいか。	給与システム等との連携のため、出力する C S V 形式の内容を変更できるよう規定を加えております。システム上で出力内容を簡易に変更できる仕様であれば問題はありません。

2	システム管理No 79-82 ・勤怠管理において、必須機能として要求されたことはないが、対応不可の場合は失格となるか。	必須機能としております。なお、システム内において3年以上保存とは、当該システムからアクセス可能な領域での保存を想定しております。
---	--	--